

☆第6学年「理科」シラバス

6年生ではこんな学習をします



学習の目標

- 生物の体のつくりと働き及び生物と環境とを関係付けながら調べ、見いだした問題を多面的に追求する活動を通して、生命を尊重する態度を育てるとともに、生物の体の働き及び生物と環境とのかかわりについての見方や考え方を養います。
- 水溶液、物の燃焼、電磁石の変化や働きをその要因と関係付けながら調べ、見いだした問題を多面的に追及したりものづくりをしたりする活動を通して、物の性質や働きについての見方や考え方を養います。
- 土地のつくりと変化の様子を自然災害などと関係付けながら調べ、見いだした問題を多面的に追求する活動を通して、土地のつくりと変化のきまりについての見方や考え方を養います。

学習の方法

- 見通しを持って問題解決活動ができるように「予想を立てて実験を計画し、実際に検証し、結果を考察する」問題解決の場面を多く取り入れて学習を進めていきます。
- コンピュータを使って情報を収集させたり、写真や映像を提示したりするなどして児童が興味関心を持って学習活動に取り組めるような場面を設定します。
- グループ学習を多く取り入れ、協力して実験の準備や後片付けができるようにします。

学習の評価

理科では次の観点で評価します。

- ①「自然を意欲的に追求し、見いだしたことを生活に生かそうとする。」
→【授業への参加態度、ノートの記事、発言の様子、学習用具の準備など】
- ②「自然事象の変化とその要因との関係に問題を見つけ、量的変化や時間的変化をとらえ、問題を解決することができる。」
→【ノートの記録、発言の様子、テストなど】
- ③「問題解決に適した方法を工夫して観察実験や問題解決を行い、その過程や結果を的確に表現する。」
→【観察・実験・ものづくりの様子、ノートの記録、実験器具の扱い、テストなど】
- ④「自然事象を理解している。」
→【発言やノートの記録、テストなど】

年間の学習計画

	学習する単元	学習の内容
前期 48時間	◎わたしたちの地球 1 ものが燃えるとき 2 ヒトや動物の体 	○物を燃やし、物や空気の変化を調べ、燃焼の仕組みについての考えをもつようにします。 ○人及び他の動物を観察したり資料を活用したりして、呼吸、消化、排出及び循環の働きを調べ、人及び他の動物の体のつくりと働きについての考えをもつようにします。 ○動物や植物の生活を観察し、生物の養分のとり方を調べ、生物と環境とのかかわりについての考えをもつようにします。
	◎自然を守る取り組み ◎自由研究 広げよう科学の世界を 4 水溶液の性質 	○夏休み自由研究のテーマのたて方や研究の進め方を学習します。 ○いろいろな水溶液を使い、その性質や金属を変化させる様子を調べ、水溶液の性質や働きについての考えをもつようにします。
後期 47時間	5 大地をさぐる 6 大地の変化 ◎自然災害に備えよう 7 電磁石のはたらき ◎通信の変化とわたしたちの生活 8 自然とともに生きる ◎希望をもって未来へ	○土地やその中に含まれるものを観察し、土地のつくりや土地のでき方を調べ、土地のつくりと変化についての考えをもつようにします。 ○火山の噴火や地震による土地の変化を調べ、土地のつくりと変化のきまりについての考えをもつようにします。 ○電磁石の導線に電流を流し、電磁石の強さの変化を調べ、電流の働きについての考えをもつようにします。 ○今まで学んだことから、生物と環境とのかかわりについての考えをもつようにします。